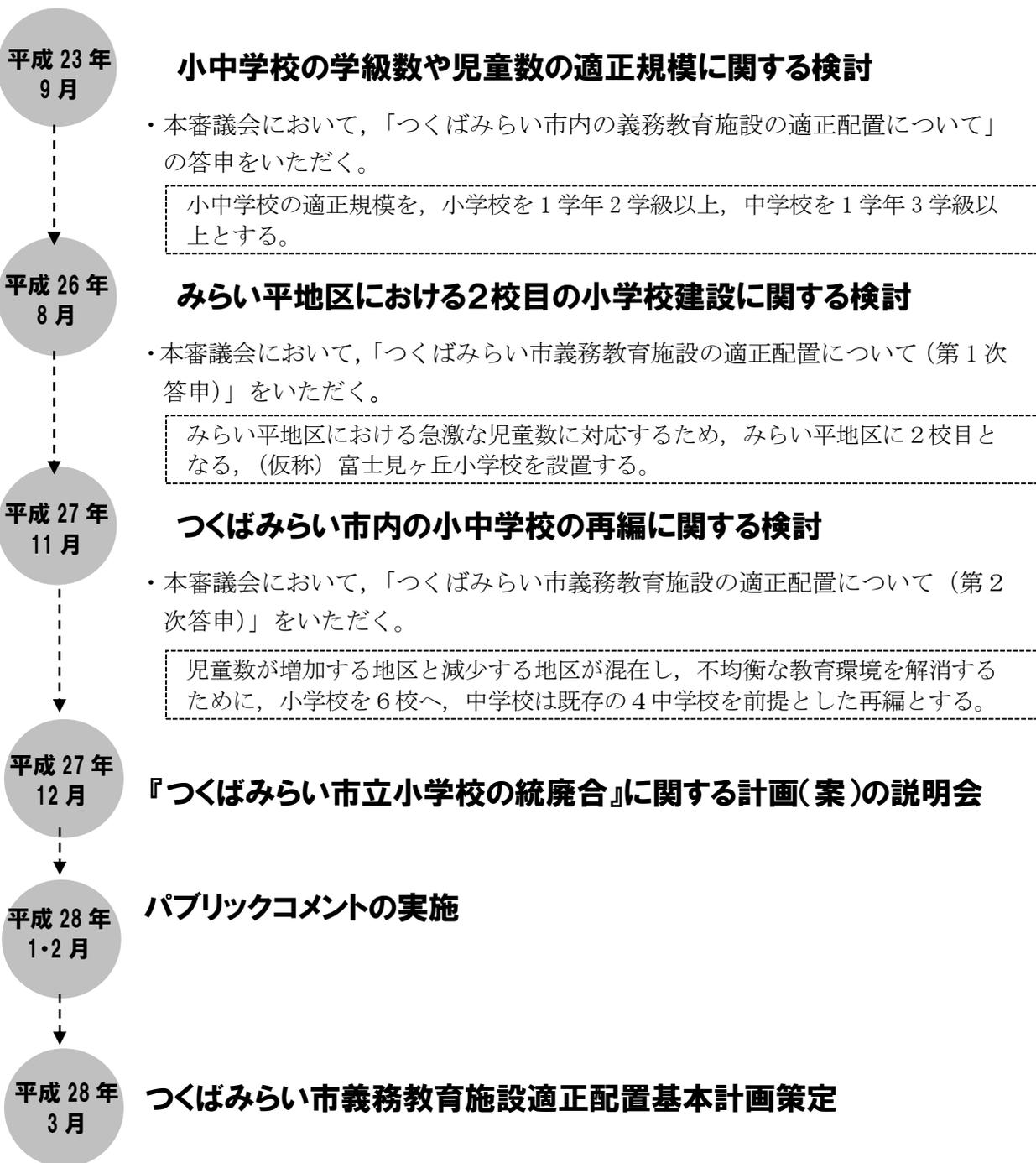


つくばみらい市立十和小学校区における意見交換会  
(これまでの経緯について)

平成 28 年 12 月 18 日

## 1 これまでの経緯について

つくばみらい市の義務教育施設に関する検討のため、平成21年に「つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会」が立ち上げられました。同審議会におけるこれまでの検討経緯については、下記のとおりとなっています。



## 2 『つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画（案）の説明会

義務教育施設適正配置計画に関して、市民の皆さんからのご意見を直に伺う機会となる「『つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画(案)の説明会」の開催を行いました。

- ・日時：平成27年12月3日、7日、8日、13日、14日、15日、17日、20日
- ・場所：伊奈公民館(3日～8日、20日)・谷和原公民館(13日～17日)
- ・参加者数：482人(延べ人数)

### □寄せられた主な意見（抜粋）

<b>谷井田小学校区 参加者数 27 人（平成 27 年 12 月 3 日(木)午後 7 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・平成 21 年から学校適正配置の取組を行なっていることについて、時間がかかりすぎている。</li><li>・今回の計画案の策定期間が短すぎることや住民説明会を先に行うべきではないかと思う。</li><li>・統廃合における合意形成をスピーディーに進めるべきだと思う。</li></ul>
<b>小張小学校区 参加者数 62 人（平成 27 年 12 月 4 日(金)午後 7 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・小張小学校が持つ歴史性を鑑み、みらい平地区と小張小を含めた学区割によって調整を図るべきと思う。</li><li>・過大な陽光台小の児童を小張小へ振分けることで、小張小の存続を学校との関係で、陽光台小学校に統廃合するのではなく、他から児童を通学させて小張小や周辺既存校へ割振るべきだと思う。</li><li>・みらい平地区の児童が小張小に通いたい、まわりが陽光台小に通うので、やむなく通っている方もいるという。小張小が廃校になることについては納得がいかない。</li></ul>
<b>板橋小学校区 参加者数 24 人（平成 27 年 12 月 7 日(月)午後 7 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・今後の進め方についてももう少し踏み込んで示してほしい。統合検討委員会の設置の時期やそれらの会議の検討期間、目標年次までに統合できなかった場合の対応などについて、ある程度の目処がほしい。</li><li>・適正配置審議会の委員構成やその中で検討していた議論の内容などをオープンにしていきたい。</li></ul>
<b>豊小学校区 参加者数 50 人（平成 27 年 12 月 8 日(火)午後 7 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・まず発生している複式学級に対処すべきで、全体の統廃合に取り組むのは勇み足ではないかと思う。</li><li>・統廃合によって豊小の校風が失われるのではないかと。地区住民の中でも豊小に愛着を持つ人も多い。そういった部分も考慮して検討いただきたい。</li><li>・学校というのは大事なことで、学校を作るなら地域を見ることが一番。地域に何度も足を運んでいただき、地域住民の意見を踏まえて作ってほしい。</li><li>・スクールバスを使う、道路の整備など様々な配慮事項があるが、結局は税金という形で徴収されることになるのではないかと。今のままであれば使わなくてよい金を使うことになる。</li></ul>

<b>福岡小学校区 参加者数 76 人 (平成 27 年 12 月 13 日(日)午後3時～ 場所:谷和原公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の統廃合を考える前に、人口減対策を講じておくべきではなかったか。</li> <li>・福岡小は高台にあり水害の面での安全性は高い。その面を考慮されずに統廃合の案を検討されているように思える。できれば、福岡小に谷原小・十和小を統合させるべきだと思う。</li> <li>・みらい平の児童を既存小学校へ割振ることも考えてほしい。逆に、福岡地区の子どもが(仮称)富士見ヶ丘小に通学することも考えてほしい。</li> <li>・学校に誇りをもってきた。地域に小学校だけは残してほしいと願っている。</li> </ul>
<b>十和小学校区 参加者数 42 人 (平成 27 年 12 月 13 日(日)午後6時～ 場所:谷和原公民館)</b>
(※4 ページ以降に質問・意見を掲載)
<b>谷原小学校区 参加者数 28 人 (平成 27 年 12 月 14 日(月)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・統廃合の目標年度は平成 35 年とあるが時間がかかりすぎではないか。</li> <li>・「地域文化の継承」と謳っているが、統廃合するということは、廃校になる学校の地域文化もあると思う。</li> </ul>
<b>小絹小学校区 参加者数 11 人 (平成 27 年 12 月 15 日(火)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設校2校と既存地区の学校との施設的な平等性も考えてほしい。</li> <li>・みらい平地区にばかり税金を投入しているように見える。不公平感を感じる。</li> </ul>
<b>陽光台小学校区 参加者数 58 人 (平成 27 年 12 月 17 日(木)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽光台小と小張小が統合した場合、過大な学校の状況が常態化し、良くない教育環境が続くと思う。</li> <li>・例えば、小張小が廃校となった後、中学校として利用することなども考えてほしい。</li> <li>・現在の中学校の選択制が無くなるのであれば、早く学区を決めていただきたい。</li> <li>・+αの要素(特徴ある教育など)が既存の小学校にないと、みらい平地区から既存の学校に率先して通学意向を示すことは難しい。</li> </ul>
<b>三島小学校区 参加者数 59 人 (平成 27 年 12 月 20 日(日)午前 10 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・複式学級を早急に解消し1クラス1学級のレベルにしていきたい。</li> <li>・統廃合の推進にあたっては、反対意見を十分に尊重することに留意してほしい。</li> </ul>
<b>東小学校区 参加者数 45 人 (平成 27 年 12 月 20 日(日)午後 2 時～ 場所:伊奈公民館)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が少ない状況は理解するが、それでも学校を残してほしいというのが正直なところである。</li> <li>・自分の子どもの頃を考えると、ある程度の人数がいてこそ学校だと思う。統合には賛成の意見である。</li> <li>・小学校がなくなってしまうたら、この地区はもっと人数が減り、過疎化が益々進むことになるのではないかな。</li> <li>・耐震化工事をするなど税金を使って綺麗にしたのであれば、これから先も学校として使っていけるようにしていきたい。</li> </ul>

## (参考) 『つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画(案)の説明会(十和小学校区)概要

日時：平成 27 年 12 月 13 日 (日) 18 : 00~19 : 30

出席：42 名 (子どもを除く)



### □主な質問・意見の概要

主な質問・意見		回答
<b>1. 基本計画全般について</b>		
1	(統合後の学校位置が)なぜ谷原小なのか。その場合の通学手段は。	施設規模を考えた。中学校もあり, 小中連携もしやすいだろうということ。基本的にスクールバスの運行を考えている。
2	(統合後の) 学校名はこのままか。	統合対象となっている関係者により構成される統合検討委員会なり統合準備委員会で協議して決定していきたい。
3	統合はどこから進めていくのか。	基本計画では, 平成 35 年度を目標としている。複式が発生している学校や発生が予想される学校を優先して行っていきたいと考えている。いずれにせよ, 保護者や地域の皆さんに合意を得られたところから進めていきたいと考えている。
4	複式学級の学校から統合を進めていくということでのよいか。	複式学級は教える側・学ぶ側の両面において課題が多いことから優先して進めていきたいと考えている。
5	コストメリット的にはみらい平地区の児童を既存の学校へ割振る方がいいのではないか。	みらい平地区の児童を既存の学校へ振分けるとなると, みらい平地区を細分化して割振ることになり, 現実的ではないと思われる。
<b>2. スクールバスについて</b>		
1	3km 未満でもスクールバスが通るなら乗せていただきたい。そのような機会があるということでのよいか。	スクールバスについて, 具体的な運行形態については決まっていない。これらは, 今後の話し合いの中で検討していきたいと考えている。
2	スクールバス等の費用負担はどうするか検討しているか。	現時点では決まっていないが, スクールバスのルートも含め, 費用負担についても, 今後の話し合いの中で検討していきたいと考えている。